まだまだチャンスあり　市立博物館など無料公開　川越

「川越氷川祭の山車行事」がユネスコ無形文化財登録決定を祝し、１７日には幸町、志多町、宮下町、野田五町の５台の山車が蔵造りのまちなみを曳行。ユネスコ景気は川越に活力を与えている。

２４日までは川越市美術館が無料公開。２８日まで川越市立博物館、川越城本丸御殿、旧山崎別邸が無料公開される。

川越まつりの幕引きとともに川越はお正月準備にはいる。しかし、今回の特別曳行は冬場の曳行で、中には風邪をひいてしまった曳き手もいる。１０月中旬と１２月中旬では底冷えが違う。しかし、粋な曳き手は寒さにも耐えて祭装束を整えたのだ。粋とは風邪も肺炎もおそれてはならないのだ。